

# 親子そろって交通安全勉強

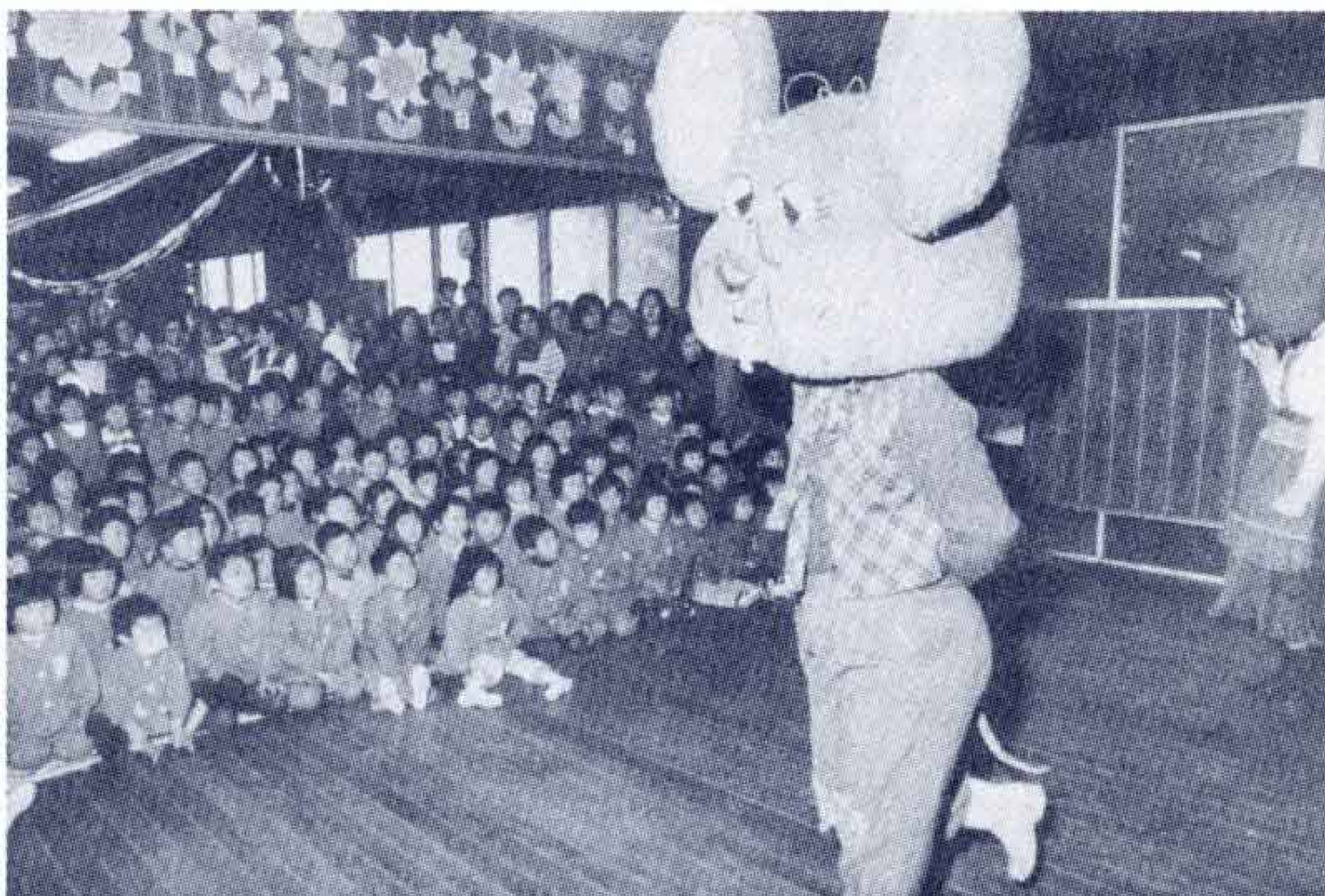
市内で10月までに発生した幼児の交通事故は106件、このうち幼稚園児2人が死亡しています。これらの事故は、急なとび出し、車の直前、直後の横断、ひとり歩き、路上で遊んでいた時に起っています。言い換えれば、幼児の交通事故のほとんどが親の不注意によって起るとも言えます。このようなことから、幼児の交通安全教育は、子供だけでなく、親と子がそろって行うことが必要となっています。

そこで、保育園児とその親に、遊びながら交通ルールを覚えていただくとうと、交通安全クラブの結成を呼びかけました。この結果、鷹岡と南保育園で結成するはこびとなり、12月10と12日に結成式を行いました。クラブの名称も、子供達にしたいまれている動物の名前をとって、「りすさんくらぶ」にしました。

りすさんくらぶの結成式には、園児の母親が全員集まり、まず第1回

目の勉強会を開きました。婦人交通指導員と親子そろって、3本指のやくそく「①かならず②とまって③みぎひだり」をした後、人形劇で事故の恐しさを訴え、幼児も真剣に学習しました。なお、これから毎月、親子そろって交通安全の勉強をし、事故防止をはかります。

子供さんのいるご家庭では、交通事故がなにより心配かと思えます。楽しい家庭をきずくためにも、家族ぐるみで正しい交通ルールを身につけてください。なお、ドライバーの皆さんも、無暴な運転は絶対しないことを誓って、交通事故のない明るい富士市を築きましょう。



【婦交さんの人形劇で正しい交通ルールを勉強する鷹岡保育園児とお母さん】

## 1月の

# 当直

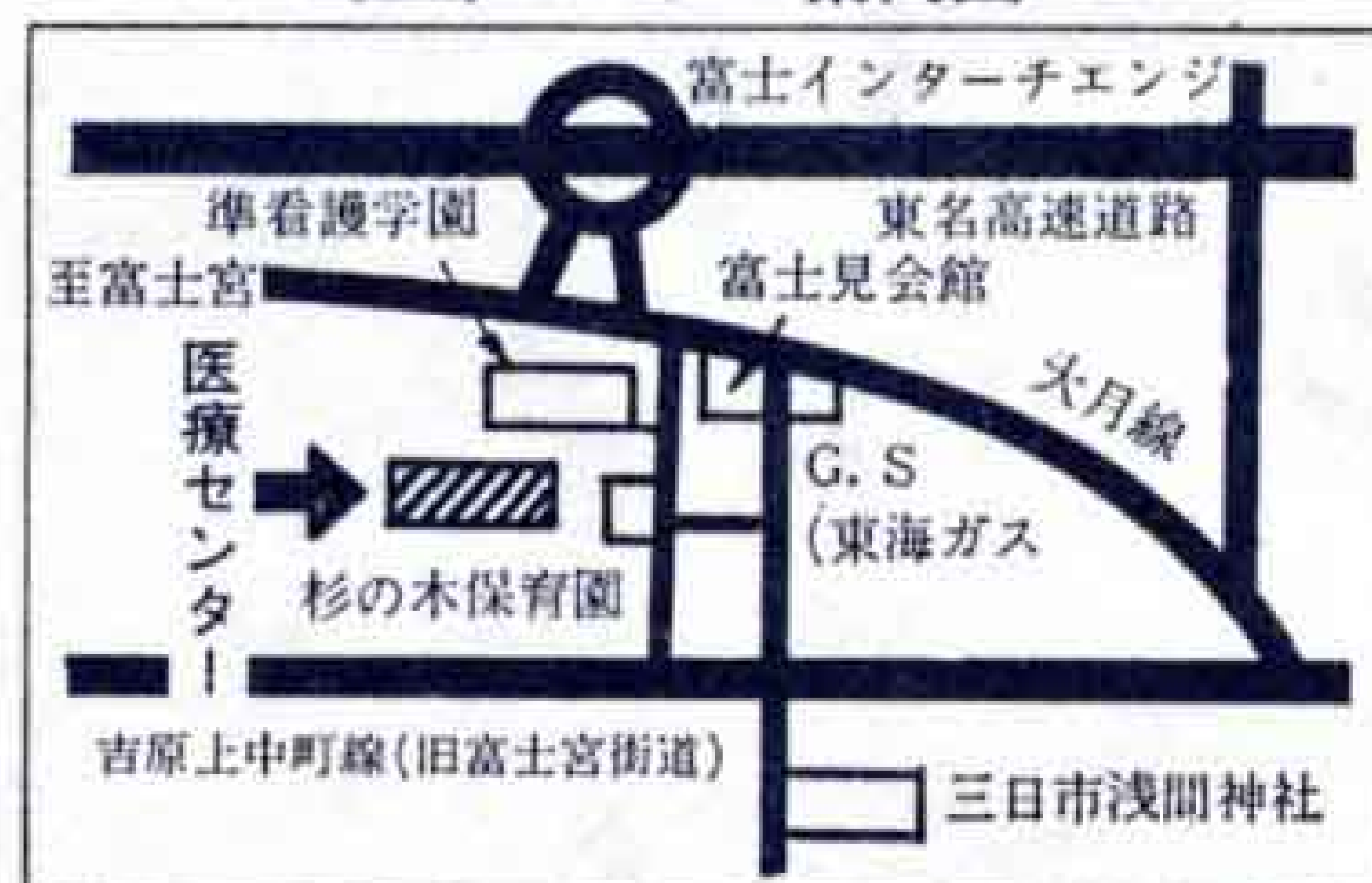
休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。ところが、最近、かかりつけの医院がやすみなのでみてくださいと、当直医院に来る人が多くなりました。特に医療センターに多く、急病者の診察に支障をきたしていますので、当直医院は急病のときにだけご利用ください。

- 1月1日  
外科 松本医院(久沢東 71-2570)  
中央病院(本市場 61-8800)  
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)
- 1月2日  
外科 田辺医院(本市場 61-8410)  
渡辺病院(錦町1 51-3751)  
産婦人科 吉見医院(吉原4 52-2399)

- 1月3日  
外科 清河医院(広見6 52-6212)  
吉原病院(南町 52-0780)  
産婦人科 谷医院(八幡町 61-0039)
- 1月5日  
外科 藤井医院(松岡 61-7811)  
米山病院(吉原4 52-3060)  
産婦人科 武田医院(西宮島63-5122)
- 1月12日  
外科 川村医院(富士中島 61-4050)  
芦川病院(中央町2 52-2480)  
産婦人科 鈴木医院(今泉1 52-1712)
- 1月15日  
外科 快明堂医院(中央町1 51-0310)  
吉原病院(南町 52-0780)  
産婦人科 遠藤医院(吉原3 52-1941)
- 1月19日  
外科 中央病院(本市場 61-8800)  
吉田医院(石坂 51-2515)  
産婦人科 池谷医院  
(水戸島本町 61-0873)

- 1月26日  
外科 宮下医院(平垣 61-0376)  
渡辺病院(錦町1 51-3751)  
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)  
※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。ただし受付時間は4時30分までです。医療センターでは、日曜祝祭日以外は行っておりません。

### 医療センター案内図



医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。